

ANNUAL REPORT 2025

特定非営利活動法人 アスデッサン
2025年度 年次報告書

活動期間: 2025年4月1日～2026年3月31日



ひとりひとりの
可能性を信じ、
その未来を、
共につくる。



代表メッセージ



NPO法人アスデッサン
代表理事 岡本達哉

より多くの将来像を中高生に届けたい

不確実で変化の大きい時代に、私たちは子どもたちに何ができるのか。

私は高校時代、本当は存在していたはずの選択肢に気づかず、漫然と過ごしていました。当時の挫折と後悔の体験から大学2年よりアスデッサンの活動を始め、気付けば5年。支援してくださる多くの方々に支えられ、これまでに延べ4万人を超える生徒と向き合うことができました。

いまや社会の変化速度は加速度的に上がり続けています。生徒たちが目にする仕事は、実際に選ぶ頃には姿も求められる力も変わっている、そんな時代です。大人でさえ、自身のキャリアや生き方に迷い悩んでいるのが現実。だからこそ、変化の荒波を生きる私たちが「何を考え、どう選択しているのか」をリアルに見せることが、子どもたちが自分らしい未来を描く力につながると信じています。そして、不確実さは決して恐れるべきものではなく、むしろ可能性を広げる余白だと考えています。

100名を超える仲間とともに、私たちはこれからも走り続けます。
一人ひとりが自分らしい未来を描ける社会を、ぜひ私たちと一緒に創っていきましょう。

目次

01

メッセージ

代表メッセージ

Vision / Mission

解決したい課題

02

活動報告

年間トピックス

成果サマリー

事業別報告

03

支える力

受益者の声

支援者・パートナー

財務・ガバナンス

私たちが目指す社会

アスデッサンでは、様々な世代・職種の社会人と中高生が仕事や価値観について語り合う場を提供しています。「教育環境に恵まれた子どもたちだけではなく、すべての子どもたちに、"未来を描く力"を育める機会を届けたい。」それが、私たちの活動の想いです。

VISION

一人ひとりが自分らしい未来を描ける社会



MISSION

多様な大人との関わりを通じて、全ての中高生の可能性を拓く



より多くの将来像を子どもたちに届けたい
それが、私たちアスデッサンの活動の想いです。

進路選択を控える子どもたちを取り巻く課題

日常で触れる将来像が限定的

家・学校・塾の行き来で忙しくする毎日で、親や先生以外に将来像となる大人を知る機会が十分ではありません。親や先生の経験・知識にも限りがあり、子どもたち選択肢を広げてくれる大人に出会える機会が必要です

日常で触れる将来像が限定的十分に準備できていないまま迎える進路選択

大学受験に向けたカリキュラム履修のために、高1の秋には選択に迫られる文理選択。将来の仕事や興味関心についての理解が深まらないまま選択に迫られ、その後の進路変更も難しいことが現状です。

キャリア教育の遅れと機会格差

社会では「不確かな時代」「人生 100年時代」と言われキャリア教育の必要性が叫ばれていますが、学校での取組は限られています。学校や家庭の工夫に委ねられ、提供される機会に格差が生まれています。



事業一覧

学校支援事業



「総合的な探究の時間」などの授業や進路指導のカリキュラムとして、学校のニーズに応じたテーマ設計・社会人講師による講演を行います。

平日を中心に、月1～3回程度、年間30回程度実施

イベント事業



中高生なら誰でも参加ができる無料のオンラインイベント。将来の考え方を学べるセミナー形式や、社会人から直接話を聞く対話形式、ワークショップ形式など多様なプログラムを用意しています。

土日を中心に、月1～3回程度、年間30回程度実施

伴走型探究事業



中高生の「やりたい」に大人が伴走役として本気で向き合うプログラム。
中高生の好奇心を出発点にテーマ設定。各分野で活躍する大人へのインタビューを通じてリアルな経験・知識を得ながら、探求を深めていきます。

年間3回、1回あたり3ヶ月程度の期間にて実施

今年度のハイライト

1 3,000名の生徒へ授業を実施



2025年度は、学校授業(ミライトーク)で約3,000名の生徒へ授業を実施しました。

合計12校に対して授業を行い、2025年度は新たに定時制向け授業の企画・実施も行いました。

生徒たちは、多様な価値観や職業観に触れることで、新たな気づきを得ていました。

先生からも、職場体験先になような職業のリアルな話を聞くことができ、生徒たちも普段より積極的に授業参加できていたようだ、と好評でした。

2 自主イベント14回開催



2025年度は、自主イベント事業(ミライドア)を14回開催し、約150名の生徒とプログラムを実施しました。

「大人の仕事を知らず」をコンセプトにしたイベントを中心に、大人の仕事や考えていることを子供が知る機会を作りました。

国会議員と国家公務員を招いて国家の最前線で働くことのリアルを伝えるプログラムや、大学生も交えて学部選択について話すプログラムなど、新コンテンツを提供する取り組みも実施しました。

3 大人との対話型プログラム開始



生徒の皆さんひとりひとりの関心に合わせて、3か月間継続して、専属のサポーターが探究に伴走するプログラム(ミラクト)を開始しました。

生徒自身が興味を持つテーマについて、サポーターと深掘しながら、社会人へのインタビューを実施し、発表報告まで実施しました。

2025年度は、医療やスポーツ経営など様々なテーマについて、探求を行いました。

新規事業:ミラクト

- 生徒ひとりひとりの関心に合わせて、3か月間継続して、専属メンターが探究に伴走するプログラムです
- 伴走＋インタビュー＋発表会を通じて、大人からの承認や刺激を得ることを目指します



一人ひとりを
サポート

メンター

- 探究ゴールの設定
- どんな大人と何を話すといいか一緒に考える
- 悩みに寄り添い、時に原点回帰へアドバイス

疑問や意見を
ぶつけたい大人と
面談設定



メンターと
一緒にイン
タビュー

社会人インタビューー

- 生徒の疑問点を見てインタビュー応諾
- 生徒主体の疑問・意見に回答
- 生徒への感想や逆質問

成果サマリー

3,000人

2025年度
支援生徒人数

16回

2025年度
学校訪問型 授業回数

130人

2025年度
パートナー参加人数

4.9点

2025年度
パートナー満足率

45,500人

通算
支援生徒人数

14回

2025年度
主催イベント 開催回数

400人

2025年度
パートナー登録数

99.3%

2025年度
生徒満足率

財務サマリー

(単位:円)

活動計算書 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日)	
1 受取会費	382,000
2 受取寄附金	264,734
3 受取助成金等	0
4 事業収益	463,600
5 その他の収益	15,052
経常収益 計	1,125,386
(1) 人件費	0
(2) その他経費	540,396
1 事業費 計	540,396
(1) 人件費	0
(2) その他経費	373,713
2 管理費 計	373,713
経常費用 計	914,109
当期経常増減額	211,277
経常外収益	0
経常外費用	0
税引前当期正味財産増減額	211,277
法人税、住民税及び事業税	0
前期繰越正味財産額	7,667,157
次期繰越正味財産額	7,878,434

(単位:円)

貸借対照表 (2026年 3月31日)	
資産の部	
(1) 現金預金	7,618,927
(2) 未収金	312,353
1 流動資産	7,931,280
2 固定資産	0
資産 計	7,931,280
負債の部	
(1) 未払金	52,846
(2) 預り金	0
1 流動負債	52,846
2 固定負債	0
負債 計	52,846
正味財産の部	
前期繰越正味財産額	7,667,157
当期正味財産増減額	211,277
正味財産 計	7,878,434
負債及び正味財産 計	7,931,280

次年度に向けて

ミライドア⇄ミライトーク⇄ミラクトの連携を強化
生徒を継続的に支援することを目指します



学校の授業を通して、自身の価値観・職業観に対する気づきを得てもらう



社会人と少人数で話せるイベントを開催し、自身の価値観・職業観を深堀



自ら探究したいテーマや意欲がある生徒を支援

団体概要

団体名	特定非営利活動法人アスデッサン
設立	2011年4月
代表者	岡本達哉
事業内容	中高生向けキャリア教育
所在地	東京都千代田区内神田一丁目8番9号
Webサイト	https://www.asdessin.org/

アスデッサンはグッドギビング認証を取得しています



グッドギビング

GG2025(1)00013
有効期限 2028年 9月

ご協力企業様



ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ／株式会社セールスフォース・ドットコム／株式会社マクロミル／ブックオフコーポレーション株式会社／Dropbox, Inc.／ソフトバンクグループ株式会社／ハイドリック&ストラグルズ日本合同会社／ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社／モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社／ポート株式会社／明治安田生命保険相互会社(敬称略・順不同)

THANK YOU

活動を支えてくださった皆さまへ

